

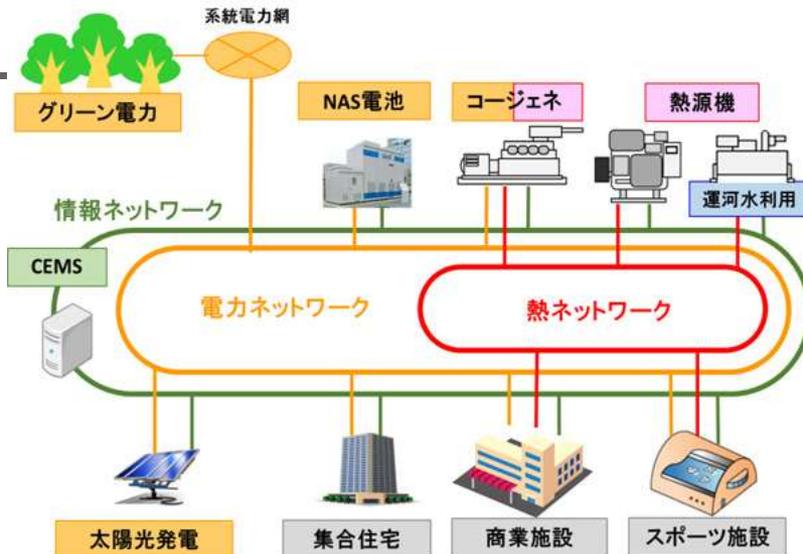
平成26年度活動報告

- 家庭用燃料電池「エネファーム」の普及拡大
 - 販売台数は累計6,800台に(2015/2)、全国累計では11万台
 - 集合住宅モデル追加(2014/9)、2015モデルは160万円台まで低コスト化
- 技術研究所トピックス
 - スマート関連: 港明用地再開発にて総合エネルギー事業モデル(スマートタウン)
 - 燃料電池自動車MIRAI販売に併せて商用水素ステーション整備(日進水素ステーション)
 - 熱音響エンジン冷熱駆動発電に成功
- 固体酸化物形燃料電池(SOFC)の研究開発
 - 小型業務用(5~10kW)SOFCの実用化に向けた取組みを継続
 - プロトン伝導セラミックス燃料電池PCFCの基礎研究
- その他対外活動(水谷)
 - ①招待講演・依頼講演
 - ICACC'15, “Recent Development of Micro CHP Systems for Household (ENE-FARM) in Japan”
 - 日本セラミックス協会東海支部講演会「エネルギー業界から見たセラミックス材料への期待」
 - ②外部活動
 - 燃料電池実用化推進協議会(FCCJ) SOFCサブワーキング主査, 業務用SOFC検討会主査
 - NEDO 燃料電池技術開発 技術委員、採択審査委員
 - 豊橋技術科学大学 非常勤講師「新エネルギー工学」

トピックス



Energy Center,
Energy Management System



港明地区エネルギー供給モデル(スマートタウン)

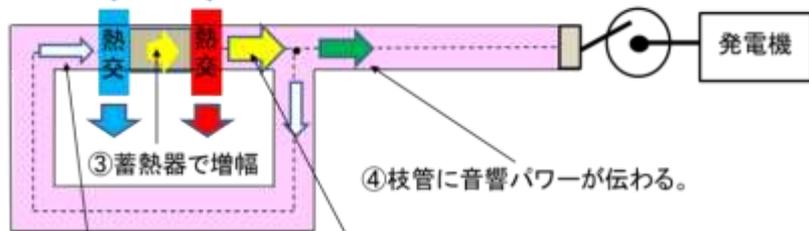
http://www.tohogas.co.jp/corporate-n/press/1194873_1342.html



TOYOTA FCV MIRAI



日進水素ステーション



②音響パワーの一部は
ループ管を回り冷却側へ入力。 ①加熱側から音発生

熱音響発電



ICACC'15 (Daytona Beach)

